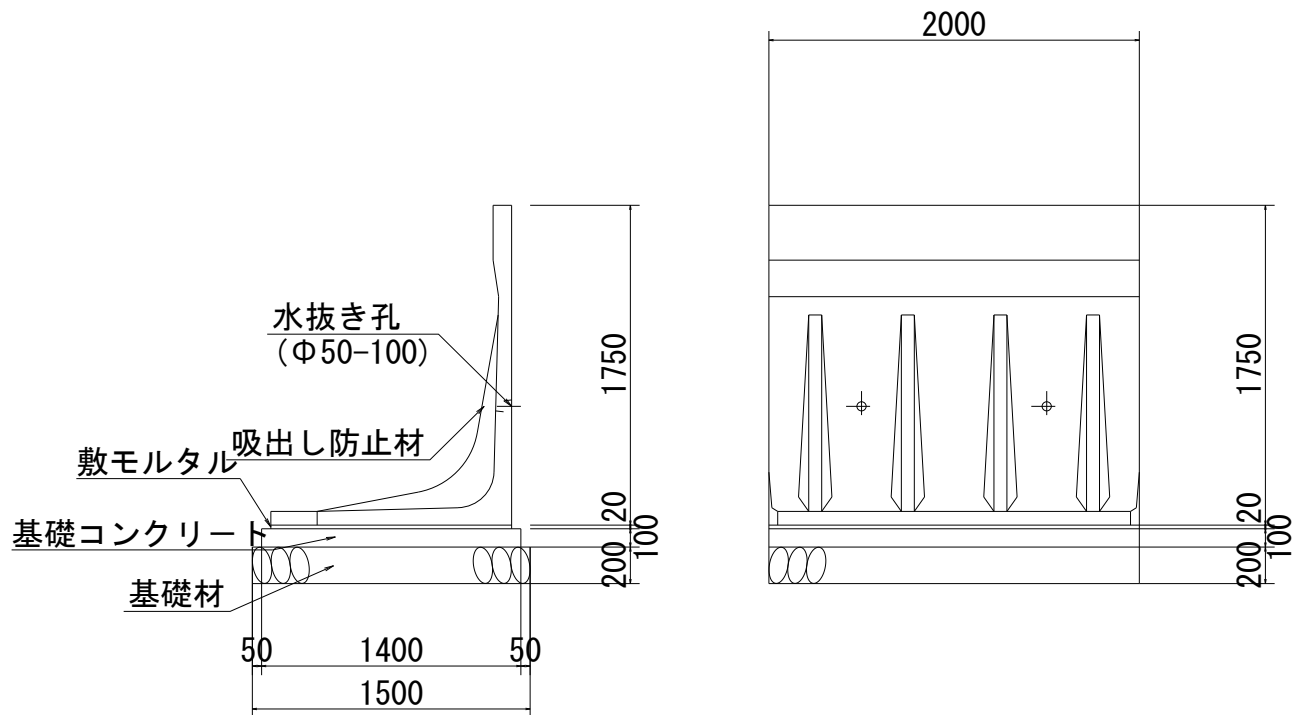


市道伊勢島本線  
単位数計算書

# 単位数量計算書

## LW-H1750-B I 単位数量計算書

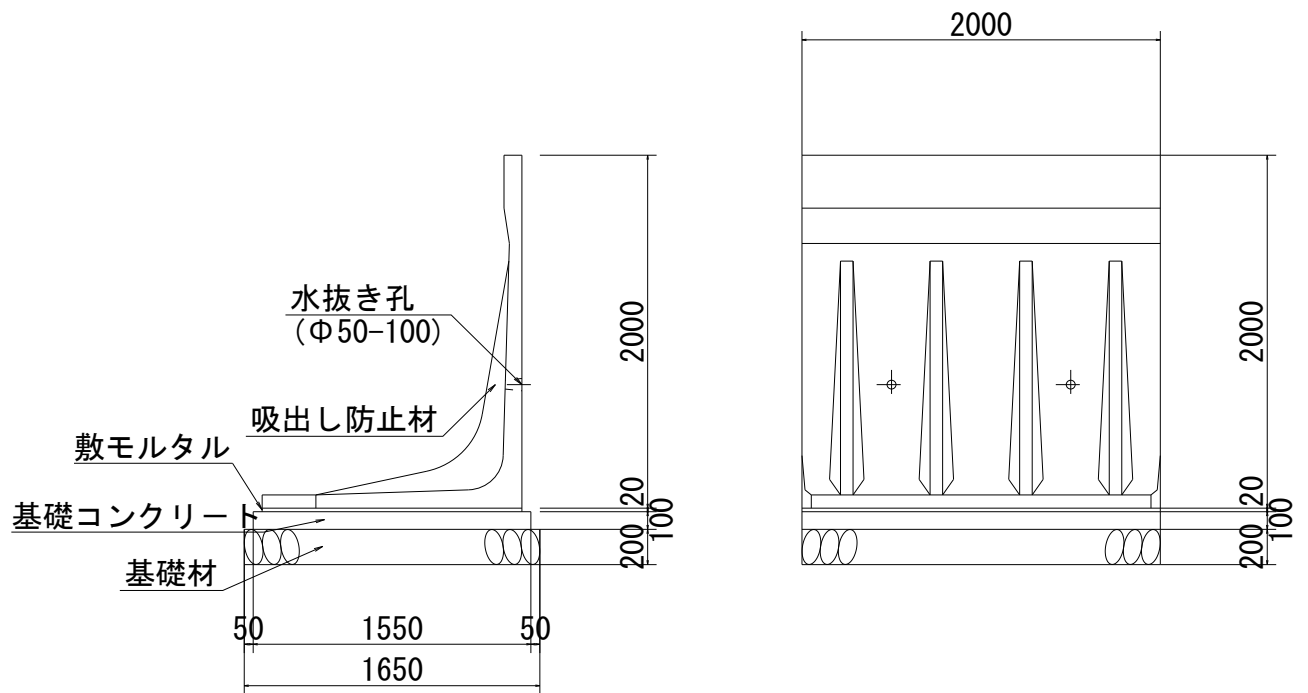


10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.50$	m <sup>2</sup>	15.0
基礎材	RC-40 t=20cm	$10.00 \times 1.50$	m <sup>2</sup>	15.0
基礎 コンクリート	18-8-40	$10.00 \times 1.40 \times 0.10$	m <sup>3</sup>	1.40
敷モルタル		$10.00 \times 1.30 \times 0.02$	m <sup>3</sup>	0.26
基礎型枠		$10.00 \times 0.10 \times 2$	m <sup>2</sup>	2.0
LW-H1750 -B I			個	5
水抜き孔	φ50-100	2	孔	2.0
吸出し防止材	300×300×20	$0.30 \times 0.30 \times 2$	m <sup>2</sup>	0.18

# 単位数量計算書

## LW-H2000-B I 単位数量計算書

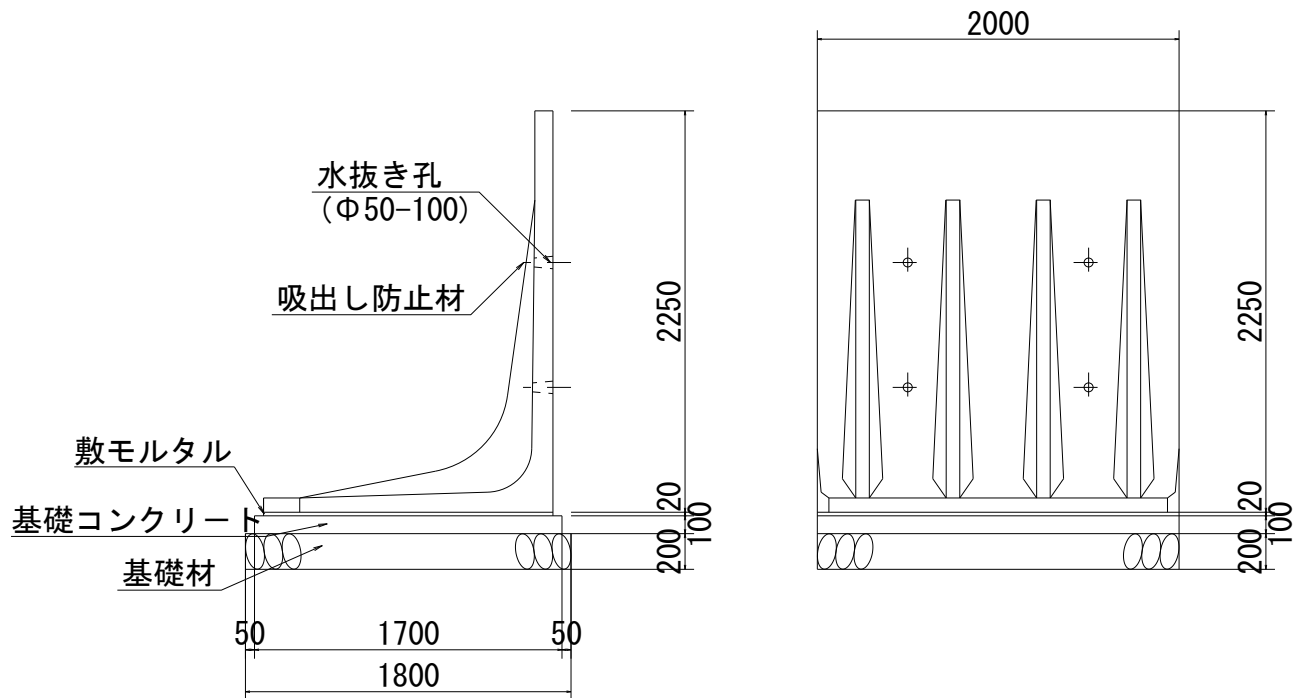


10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.65$	m <sup>2</sup>	16.5
基礎材	RC-40 t=20cm	$10.00 \times 1.65$	m <sup>2</sup>	16.5
基礎 コンクリート	18-8-40	$10.00 \times 1.55 \times 0.10$	m <sup>3</sup>	1.55
敷モルタル		$10.00 \times 1.45 \times 0.02$	m <sup>3</sup>	0.29
基礎型枠		$10.00 \times 0.10 \times 2$	m <sup>2</sup>	2.0
LW-H2000 -B I	L=2000		個	5
水抜き孔	φ50-100	2	孔	2.0
吸出し防止材	300×300×20	$0.30 \times 0.30 \times 2$	m <sup>2</sup>	0.18

# 単位数量計算書

## LW-H2250-B I 単位数量計算書



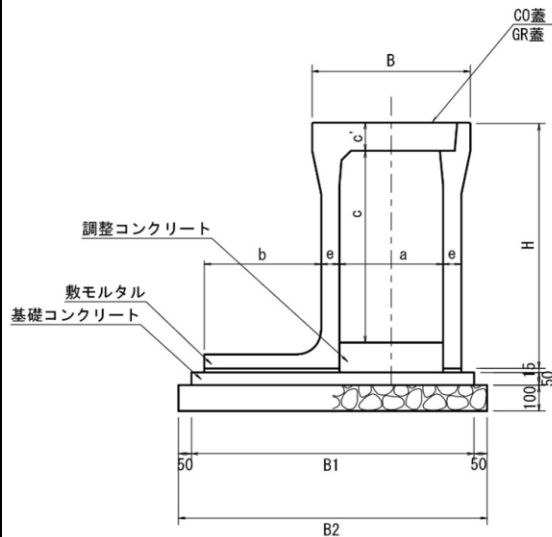
10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.80$	m <sup>2</sup>	18.0
基礎材	RC-40 t=20cm	$10.00 \times 1.80$	m <sup>2</sup>	18.0
基礎 コンクリート	18-8-40	$10.00 \times 1.70 \times 0.10$	m <sup>3</sup>	1.70
敷モルタル		$10.00 \times 1.60 \times 0.02$	m <sup>3</sup>	0.32
基礎型枠		$10.00 \times 0.10 \times 2$	m <sup>2</sup>	2.0
LW-H2500 -B I	L=2000		個	5
水抜き孔	φ50-100	4	孔	4.0
吸出し防止材	300×300×20	$0.30 \times 0.30 \times 4$	m <sup>2</sup>	0.36

# 単位数量計算書

## 土留VS400×700単位数量

### 400型



寸法表

呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)								
	B	B1	B2	H	a	b	c	c'	e
400×600		970	1070	760		350	581		60
×700		1040	1140	860		400	639		70
×800		1090	1190	960		450	748		80
×900		1110	1210	1060		500	850		90
×1000		1160	1260	1160		550	955		
×1100		1230	1330	1260			845		
×1200				1360			1154		

注1) 調整コンクリートは、最低50mmとし、表記載数量(C)は各深さの平均厚より算出。

注2) 基礎および調整コンクリートは、

呼び強度	スランプ	Gmax
18N/mm <sup>2</sup>	8	25

とする。

注3) VS側溝の蓋は原則として10mに一箇所グレーチング蓋とする。

但し、取水工箇所は開閉式グレーチング蓋とする。

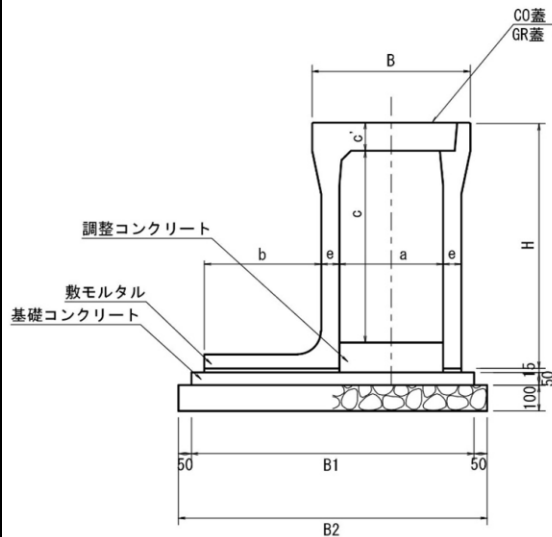
10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		10.00×1.14	m <sup>2</sup>	11.4
基礎材	RC-40 t=10cm	10.00×1.14	m <sup>2</sup>	11.4
基礎 コンクリート	18-8-25	10.00×1.04×0.05	m <sup>3</sup>	0.52
調製 コンクリート	18-8-25	10.00×0.40×((0.065+0.095)÷2× 2.5+(0.161+0.171)÷2×1.4)÷(2.5+1.4)	m <sup>3</sup>	0.44
敷モルタル		10.00×(0.070×2+0.40)×0.015	m <sup>3</sup>	0.08
基礎型枠		10.00×0.05×2	m <sup>2</sup>	1.0
土留VS 400×700	L=2000		本	5

# 単位数量計算書

## 土留VS400×800単位数量

### 400型



寸法表

呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)								
	B	B1	B2	H	a	b	c	c'	e
400×600	610	970	1070	760	400	350	581	110	60
×700		1040	1140	860		400	639		70
×800		1090	1190	960		450	748		80
×900		1110	1210	1060		500	850		90
×1000		1160	1260	1160		550	955		
×1100		1230	1330	1260		1154	845		
×1200				1360					

注1) 調整コンクリートは、最低50mmとし、表記載数量(C)は各深さの平均厚より算出。

注2) 基礎および調整コンクリートは、

呼び強度 18N/mm <sup>2</sup>	スランプ 8	Gmax 25
-----------------------------	-----------	------------

とする。

注3) VS側溝の蓋は原則として10mに一箇所グレーチング蓋とする。

但し、取水工箇所は開閉式グレーチング蓋とする。

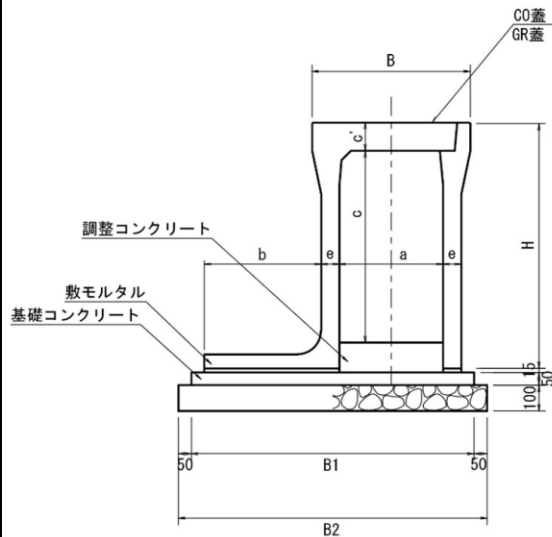
10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		10.00×1.19	m <sup>2</sup>	11.9
基礎材	RC-40 t=10cm	10.00×1.19	m <sup>2</sup>	11.9
基礎 コンクリート	18-8-25	10.00×1.09×0.05	m <sup>3</sup>	0.55
調製 コンクリート	18-8-25	10.00×0.40×(0.068+0.165)÷2	m <sup>3</sup>	0.47
敷モルタル		10.00×(0.070×2+0.45)×0.015	m <sup>3</sup>	0.09
基礎型枠		10.00×0.05×2	m <sup>2</sup>	1.0
土留VS 400×800	L=2000		本	5

# 単位数量計算書

## 土留VS400×900単位数量

### 400型



寸法表

呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)								
	B	B1	B2	H	a	b	c	c'	e
400×600		970	1070	760		350	581		60
×700		1040	1140	860		400	639		70
×800		1090	1190	960		450	748		80
×900		1110	1210	1060		500	850		90
×1000		1160	1260	1160		550	955		
×1100		1230	1330	1260			845		
×1200				1360			1154		

注1) 調整コンクリートは、最低50mmとし、表記載数量(C)は各深さの平均厚より算出。

注2) 基礎および調整コンクリートは、

呼び強度	スランプ	Gmax
18N/mm <sup>2</sup>	8	25

とする。

注3) VS側溝の蓋は原則として10mに一箇所グレーチング蓋とする。

但し、取水工箇所は開閉式グレーチング蓋とする。

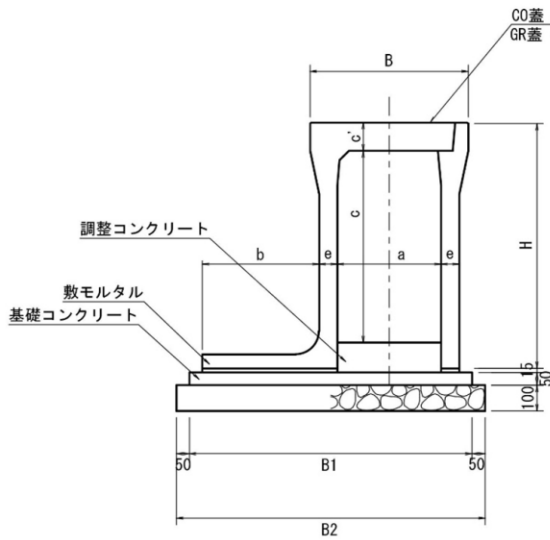
10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		10.00×1.21	m <sup>2</sup>	12.1
基礎材	RC-40 t=10cm	10.00×1.21	m <sup>2</sup>	12.1
基礎 コンクリート	18-8-25	10.00×1.11×0.05	m <sup>3</sup>	0.56
調整 コンクリート	18-8-25	10.00×0.40×(0.062+0.168)÷2	m <sup>3</sup>	0.46
敷モルタル		10.00×(0.080×2+0.45)×0.015	m <sup>3</sup>	0.09
基礎型枠		10.00×0.05×2	m <sup>2</sup>	1.0
土留VS 400×900	L=2000		本	5

# 単位数量計算書

## 土留VS400×1000単位数量

### 400型



寸法表

呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)								
	B	B1	B2	H	a	b	c	c'	e
400×600		970	1070	760		350	581		60
×700		1040	1140	860		400	639		70
×800		1090	1190	960		450	748		80
×900		1110	1210	1060		500	850		90
×1000		1160	1260	1160		550	955		
×1100		1230	1330	1260			845		
×1200				1360			1154		

注1) 調整コンクリートは、最低50mmとし、表記載数量(C)は各深さの平均厚より算出。

注2) 基礎および調整コンクリートは、

呼び強度	スランプ	Gmax
18N/mm <sup>2</sup>	8	25

とする。

注3) VS側溝の蓋は原則として10mに一箇所グレーチング蓋とする。

但し、取水工箇所は開閉式グレーチング蓋とする。

10m当り

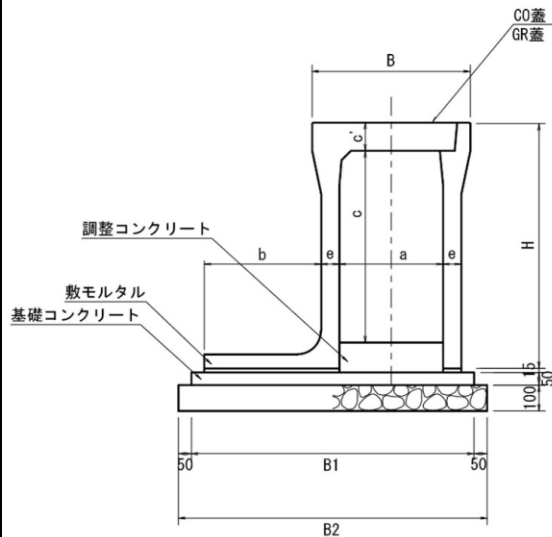
名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.26$	m <sup>2</sup>	12.6
基礎材	RC-40 t=10cm	$10.00 \times 1.26$	m <sup>2</sup>	12.6
基礎 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 1.16 \times 0.05$	m <sup>3</sup>	0.58
調整 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 0.40 \times (0.057 + 0.162) \div 2$	m <sup>3</sup>	0.44
敷モルタル		$10.00 \times (0.080 \times 2 + 0.50) \times 0.015$	m <sup>3</sup>	0.10
基礎型枠		$10.00 \times 0.05 \times 2$	m <sup>2</sup>	1.0
土留VS 400×1000	L=2000		本	5



# 単位数量計算書

## 土留VS400×1100単位数量

### 400型



寸法表

呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)								
	B	B1	B2	H	a	b	c	c'	e
400×600	610	970	1070	760	400	350	581	110	60
×700		1040	1140	860		400	639		70
×800		1090	1190	960		450	748		80
×900		1110	1210	1060		500	850		
×1000		1160	1260	1160		550	955	1154	90
×1100		1230	1330	1260		550	845		90
×1200				1360			1154		

注1) 調整コンクリートは、最低50mmとし、表記載数量(C)は各深さの平均厚より算出。

注2) 基礎および調整コンクリートは、

呼び強度	スランプ	Gmax
18N/mm <sup>2</sup>	8	25

とする。

注3) VS側溝の蓋は原則として10mに一箇所グレーチング蓋とする。

但し、取水工箇所は開閉式グレーチング蓋とする。

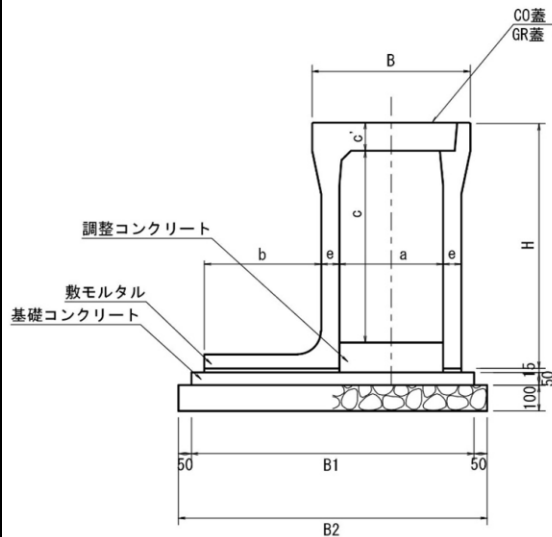
10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.33$	m <sup>2</sup>	13.3
基礎材	RC-40 t=10cm	$10.00 \times 1.33$	m <sup>2</sup>	13.3
基礎 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 1.23 \times 0.05$	m <sup>3</sup>	0.62
調整 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 0.40 \times (0.053 + 0.157) \div 2$	m <sup>3</sup>	0.42
敷モルタル		$10.00 \times (0.090 \times 2 + 0.55) \times 0.015$	m <sup>3</sup>	0.11
基礎型枠		$10.00 \times 0.05 \times 2$	m <sup>2</sup>	1.0
土留VS 400×1100	L=2000		本	5

# 単位数量計算書

## 土留VS400×1200単位数量

### 400型



寸法表

呼び名 (巾×深)	寸法 (mm)								
	B	B1	B2	H	a	b	c	c'	e
400×600		970	1070	760		350	581		60
×700		1040	1140	860		400	639		70
×800		1090	1190	960		450	748		80
×900		1110	1210	1060		500	850		90
×1000		1160	1260	1160		550	955		
×1100				1260			845		
×1200		1230	1330	1360			1154		

注1) 調整コンクリートは、最低50mmとし、表記載数量(C)は各深さの平均厚より算出。

注2) 基礎および調整コンクリートは、

呼び強度	スランプ	Gmax
18N/mm <sup>2</sup>	8	25

とする。

注3) VS側溝の蓋は原則として10mに一箇所グレーチング蓋とする。

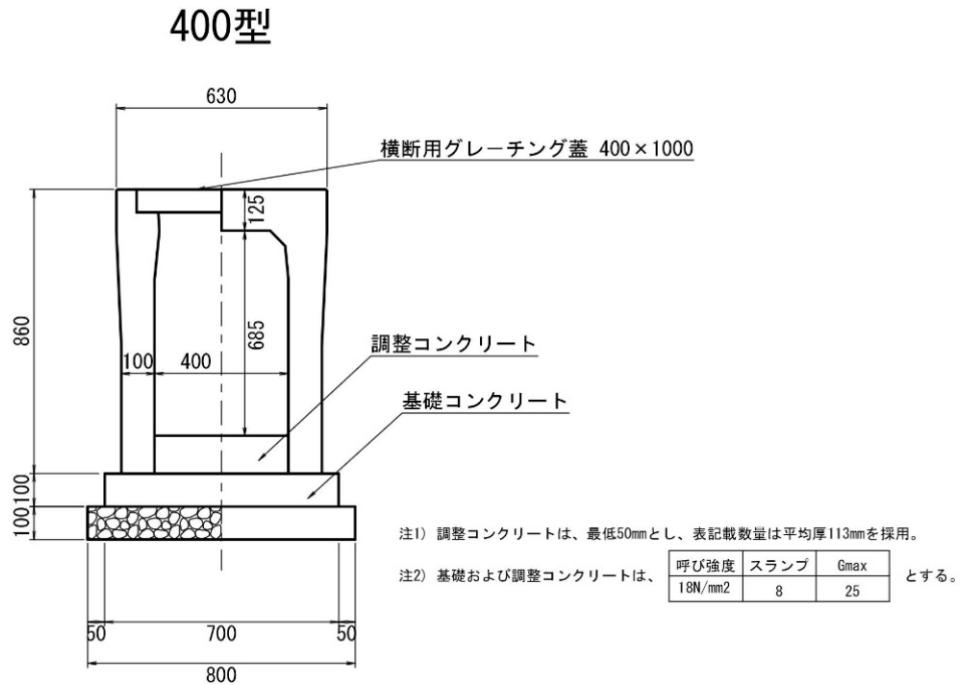
但し、取水工箇所は開閉式グレーチング蓋とする。

10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.33$	m <sup>2</sup>	13.3
基礎材	RC-40 t=10cm	$10.00 \times 1.33$	m <sup>2</sup>	13.3
基礎 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 1.23 \times 0.05$	m <sup>3</sup>	0.62
調製 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 0.40 \times (0.069 + 0.153) \div 2$	m <sup>3</sup>	0.44
敷モルタル		$10.00 \times (0.090 \times 2 + 0.55) \times 0.015$	m <sup>3</sup>	0.11
基礎型枠		$10.00 \times 0.05 \times 2$	m <sup>2</sup>	1.0
土留VS 400×1200	L=2000		本	5

# 単位数量計算書

## 横断用VS400×700単位数量計算書

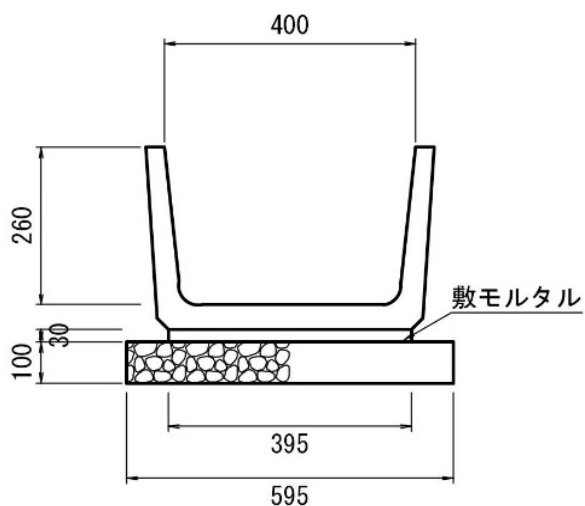


10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 0.80$	m <sup>2</sup>	8.0
基礎材	RC-40 t=10cm	$10.00 \times 0.80$	m <sup>2</sup>	8.0
基礎 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 0.70 \times 0.10$	m <sup>3</sup>	0.70
調整 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 0.40 \times (0.080 + 0.146) \div 2$	m <sup>3</sup>	0.45
基礎型枠		$10.00 \times 0.10 \times 2$	m <sup>2</sup>	2.0
横断用 VS400×700	L=2000		本	5

# 単位数量計算書

## BF-I-400単位数量計算書

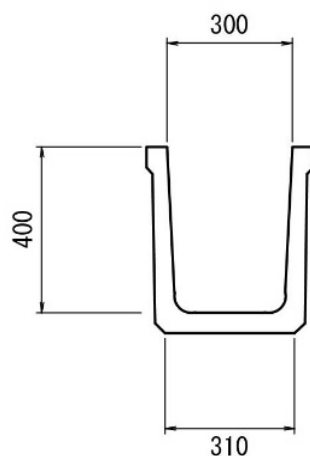


10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 0.595$	m <sup>2</sup>	6.0
基礎材	RC-40 t=10cm	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	6.0
敷モルタル		新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>3</sup>	0.12
ベンチ フリューム	400 L=2000	新潟県土木部標準設計図集より	個	5

# 単位数量計算書

## HF400×300単位数量計算書

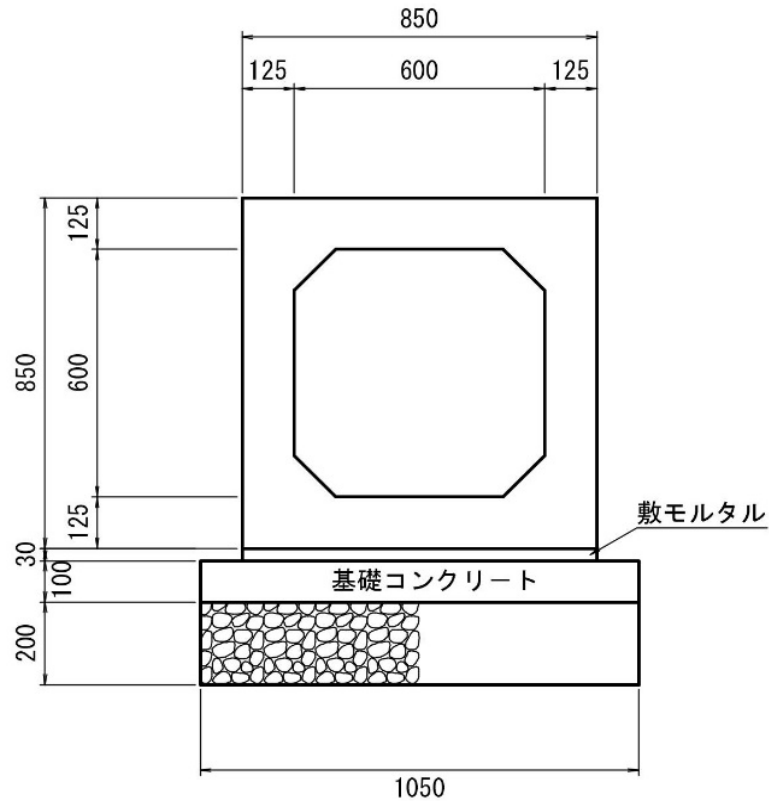


10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 0.31$	m <sup>2</sup>	3.1
排水フリューム	400×300 L=2000		個	5

# 単位数量計算書

## BOX600×600単位数量計算書

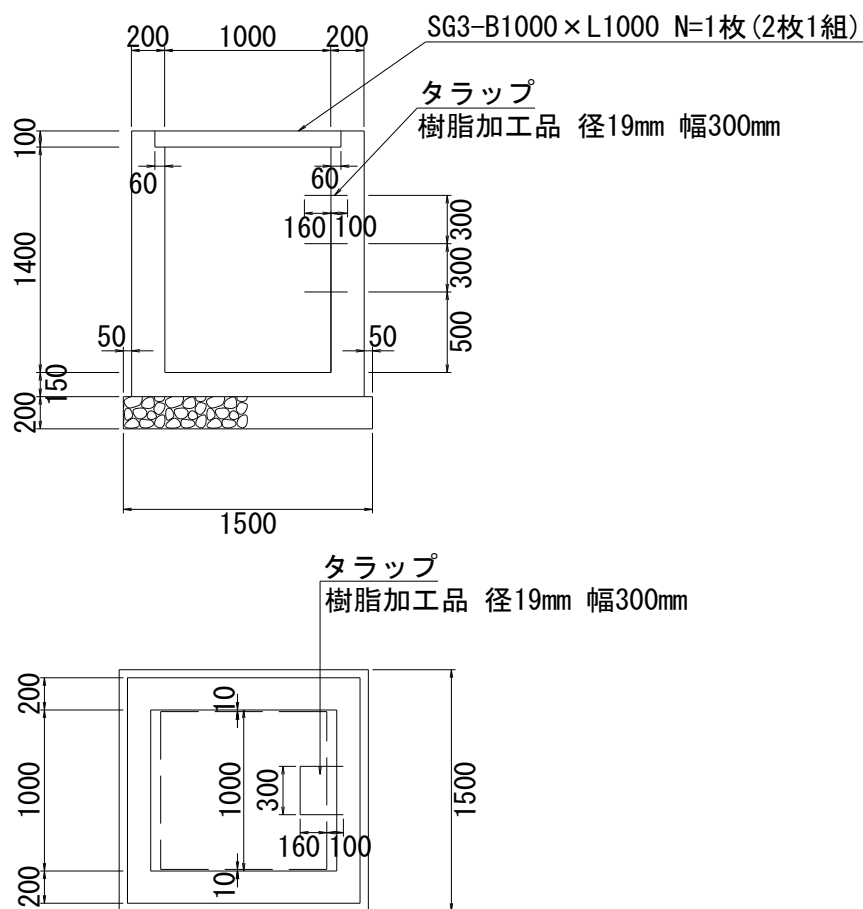


10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 1.05$	m <sup>2</sup>	10.5
基礎材	RC-40 t=20cm	$10.00 \times 1.05$	m <sup>2</sup>	10.5
基礎 コンクリート	18-8-25	$10.00 \times 1.05 \times 0.10$	m <sup>3</sup>	1.05
敷モルタル		$10.00 \times 0.85 \times 0.03$	m <sup>3</sup>	0.26
基礎型枠		$10.00 \times 0.10 \times 2$	m <sup>2</sup>	2.0
RCボックス カルバート	600×600 L=1000		個	10

# 単位数量計算書

M1-B1000×L1000×H1400単位数量計算書

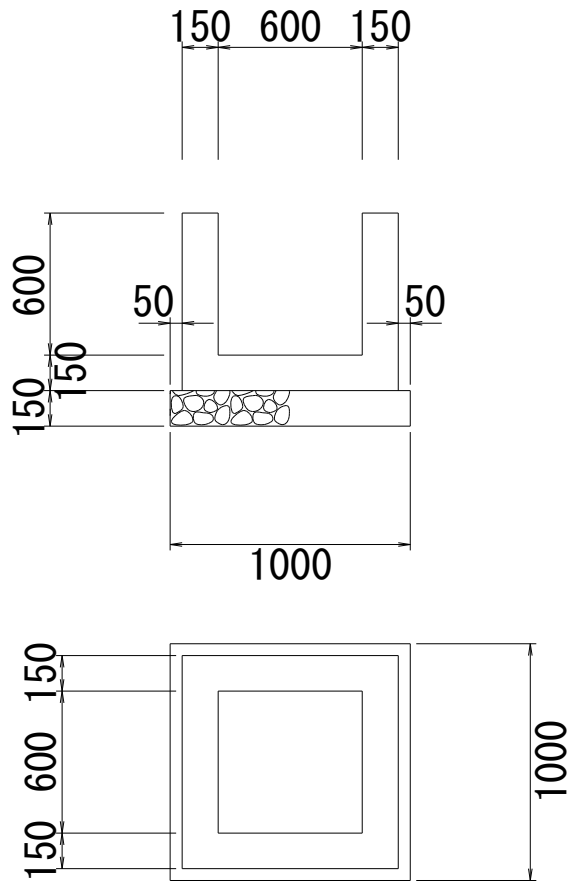


1基当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		1.50×1.50	m <sup>2</sup>	2.25
基礎材	RC-40 t=20cm	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	2.25
コンクリート	18-8-25	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>3</sup>	1.47
型枠		新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	13.3
タラップ	樹脂加工品 径19mm 幅300mm		本	3

# 単位数量計算書

M2-B600×L600×H600単位数量計算書



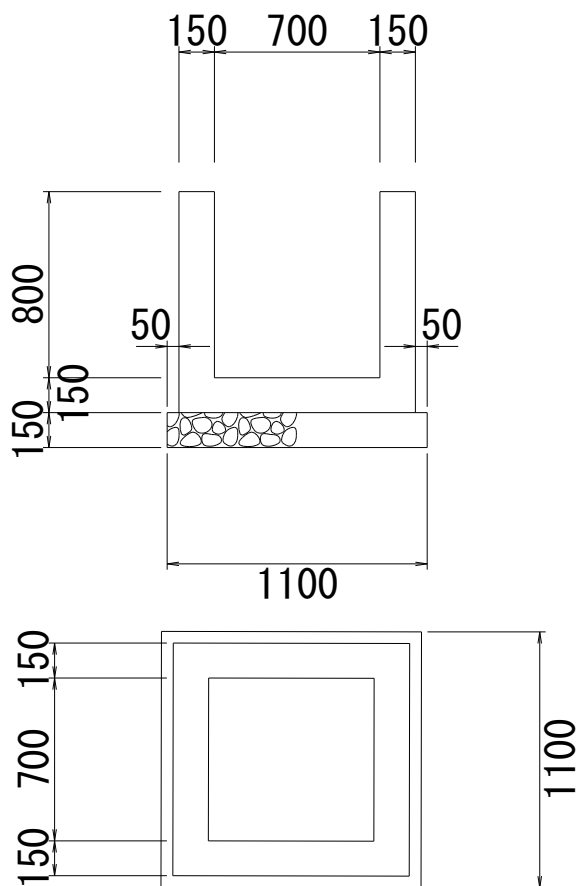
1基当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		1.00×1.00	m <sup>2</sup>	1.0
基礎材	RC-40 t=15cm	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	1.0
コンクリート	18-8-25	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>3</sup>	0.33
型枠		新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	3.7



# 単位数量計算書

M2-B700×L700×H800単位数量計算書

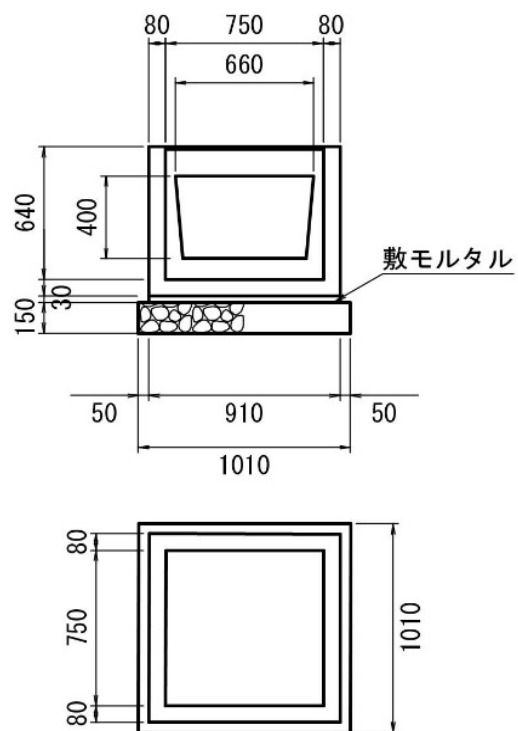


1基当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		1.10×1.10	m <sup>2</sup>	1.2
基礎材	RC-40 t=15cm	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	1.2
コンクリート	18-8-25	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>3</sup>	0.48
型枠		新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	5.4

# 単位数量計算書

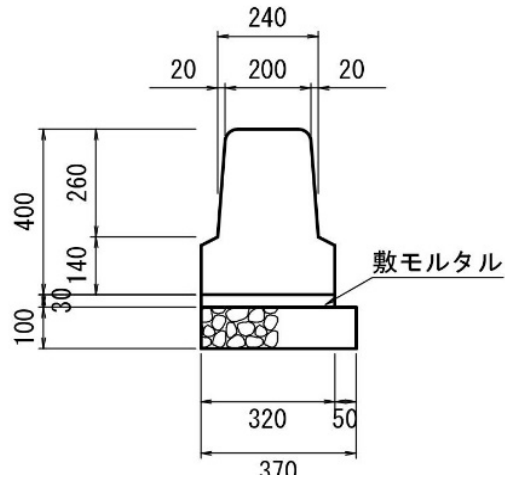
## 分水栴Ⅱ型-下単位数量計算書



名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$1.01 \times 1.01$	m <sup>2</sup>	1.0
基礎材	RC-40 t=15cm	$1.01 \times 1.01$	m <sup>2</sup>	1.0
敷モルタル		$0.91 \times 0.91 \times 0.03$	m <sup>3</sup>	0.02
分水栴	Ⅱ型-下		基	1

# 単位数量計算書

## 歩車道境界ブロック単位数量計算書



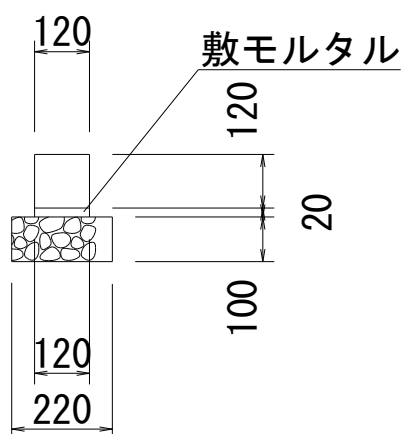
100m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$100.00 \times 0.37$	m <sup>2</sup>	37.0
基礎材	RC-40 t=10cm	新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>2</sup>	37.0
敷モルタル		新潟県土木部標準設計図集より	m <sup>3</sup>	0.96
歩車道境界ブロック	L=2000	新潟県土木部標準設計図集より	個	50

# 単位数量計算書

## 地先境界ブロック単位数量計算書

A種



10m当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
基面整正		$10.00 \times 0.22$	m <sup>2</sup>	2.2
基礎材	RC-40 t=10cm	$10.00 \times 0.22$	m <sup>2</sup>	2.2
敷モルタル		$10.00 \times 0.12 \times 0.02$	m <sup>3</sup>	0.02
歩車道 境界ブロック	L=600		本	10